

**製品名: CEBPB マウスモノクローナル抗体****カタログ番号: AMM81031**

研究使用のみ

**概要**

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	36kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CEBPB
別名	LAP; CRP2; TCF5; IL6DBP; NF-IL6; MGC32080; C/EBP-beta
遺伝子 ID	1051.0
SwissProt ID	P17676
免疫原	大腸菌で発現したヒト CEBPB の精製された組み換え断片。

**背景**

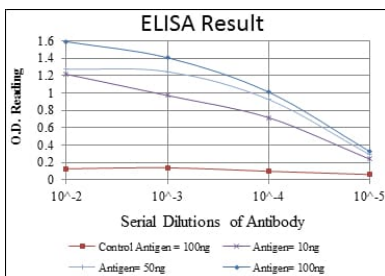
このイントロンレス遺伝子によってコードされるタンパク質は bZIP 型転写因子であり、特定の DNA 調節領域にホモ二量体として結合することができます。また、関連タンパク質である CEBP- $\alpha$ 、CEBP- $\delta$ 、および CEBP- $\gamma$  とヘテロ二量体を形成することもできま

す。コードされているタンパク質は、免疫応答および炎症応答に関与する遺伝子の制御において重要であり、IL-6 遺伝子の IL-1 応答エレメント、ならびにいくつかの急性期遺伝子およびサイトカイン遺伝子の調節領域に結合することが示されています。さらに、コードされているタンパク質はプロモーターおよび上流エレメントに結合し、I型コラーゲン遺伝子の発現を刺激することができます。組織特異性: 肺、腎臓、脾臓で低レベルで発現しています。

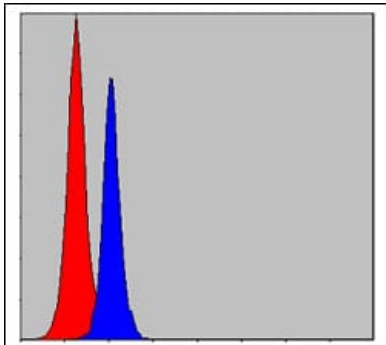
## 研究分野

-

## 画像データ



赤: コントロール抗原 (100 ng); 紫: 抗原 (10 ng); 緑: 抗原 (50 ng); 青: 抗原 (100 ng);



CEBPB マウス mAb (青) とネガティブコントロール (赤) を使用した MCF-7 細胞のフローサイトメトリー分析。